

やさしい占い方

筮竹を使わなくても、サイコロや硬貨、トランプなどを使用して占う方法がある。

☆サイコロ 両手の掌を合わせた中へサイコロ二個を入れ、占う問題を心に念じながらよく振る。精神が一点に集中した瞬間、サイコロを机上にころがす。二つのサイの目を合計した数が奇数なら陽、偶数なら陰である。これを六回くりかえし、下から上へ順に六つの爻を定める。たとえば、第一回目が五なら陽だから一。二回目が四なら陰だから二。三回以降が、陰(二)、陰(二)、陽(一)、陰(二)の順で出たとすれば、結局、この卦は䷋で「屯」である。こうして六爻が定まれば、最後にサイコロ一個を振り、出た数で変爻(本書三三ページ参照)を決める。仮にサイの目が四と出れば、四爻(下から四番目の爻)が変爻で、之卦は䷋随である。

☆硬貨 銅貨五枚と銀貨一枚を掌中に納めてよく振り、一枚ずつ取り出して下から上へ順にならべていく。表(日本国と刻印のある面)が出たら陽、裏が出たら陰、銀貨が変爻である。たとえば、銅貨表・同裏・同裏・銀貨裏・銅貨表・同表の順だったら、卦は䷋の「益」で、四爻が変爻、之卦は䷋无妄である。

☆トランプ 五十三枚のうち、どの札でもいいから三枚を除き、五十枚の札を使う。この場合、トランプ札を筮竹に見立てるのだから、五十枚の同じような札ならよいので、花札や百人一首のカルタでもいい。ハートやスペード等の印や数字は無関係である。

中筮法の場合は、まず①五十枚のトランプから一枚を除き、机上に伏せる。これは易の根源である「太極」を意味する②残り四十九枚を取り、気持を落ち着けて精神を一点に集中し、四十九枚をバツと二つに分け③右手の分を机上に置き、左手の札を八枚ずつ取っていく。数え方は、札を二枚ずつ「春」、「夏」、「秋」、「冬」と唱えながら取る。春夏秋冬を唱え終わったときは八枚を数え終わっているわけだ。④こうして「春夏秋冬」をくりかえしながら八枚ずつ取っていき、残った札に、右手の札を一枚加える。この合計枚数を表⑥下段「中筮法」の項にあてはめる。仮に左手の札が三枚残れば、右手の札から取った一枚を加えた四枚を表⑥にあてはめる。左手の札が八の倍数だったため、八枚ずつ分けていって零になった場合は、右手から取った一枚を表にあてはめる。この①から④の操作を六回くりかえし、下から順に六爻を定める。仮に、二枚・四枚・六枚・五枚・五枚・八枚の順だとすると、少陰・少陽・少陽・少陰・少陰・老陰(老陽・老陰については本書三三頁参照)となり、䷋「升」で、上爻が変爻、之卦は䷋蠱である。

略筮法の場合は、①から④までを二回行ない、表⑥中段の「略筮法」の項にあてはめ、下と上との卦を定めればよい。一回目が五枚、二回目が六枚なら、䷋で「井」となる。

次に、あらためて①から④までの操作をしたのち、こんどは左手の札を六枚ずつ数えていき、残った札に右手の札を一枚加えた枚数にあたる爻が変爻だ。これが仮に五枚なら、下から五番目の爻、つまり五爻が変爻で、之卦は䷋升である。

⑧ 象一覽表

上卦	下卦	乾 ☰	兌 ☱	離 ☲	震 ☳	巽 ☴	坎 ☵	艮 ☶	坤 ☷
乾 ☰	乾 ☰	天	沢	火	雷	風	水	山	地
兌 ☱	兌 ☱	父	少女	中女	長男	長女	中男	少男	母
離 ☲	離 ☲	剛健	悦ぶ	付着	動く	入る	陥る	止る	柔順
震 ☳	震 ☳	西北	西	南	東	東南	北	東北	西南
巽 ☴	巽 ☴	馬	羊	雉	龍	鶏	豚	犬	牛
坎 ☵	坎 ☵	首	口	目	足	股	耳	手	腹

⑨ 六十四卦早見表

上卦	下卦	乾 ☰	兌 ☱	離 ☲	震 ☳	巽 ☴	坎 ☵	艮 ☶	坤 ☷
乾 ☰	乾 ☰	乾 ☰ (37)	夬 ☱ (164)	大有 ☲ (84)	大壮 ☲ (138)	小畜 ☴ (69)	需 ☵ (58)	大畜 ☶ (117)	泰 ☲ (75)
兌 ☱	兌 ☱	履 ☱ (72)	沢 ☱ (208)	睽 ☱ (149)	歸妹 ☱ (196)	中孚 ☴ (215)	節 ☱ (213)	損 ☱ (158)	臨 ☱ (98)
離 ☲	離 ☲	同人 ☲ (81)	革 ☱ (181)	離 ☲ (127)	豐 ☲ (199)	家人 ☲ (147)	既濟 ☵ (221)	賁 ☶ (106)	明夷 ☲ (144)
震 ☳	震 ☳	无妄 ☲ (114)	隨 ☱ (93)	噬嗑 ☲ (103)	震 ☳ (188)	益 ☲ (161)	屯 ☵ (51)	頤 ☶ (119)	復 ☱ (111)
巽 ☴	巽 ☴	姤 ☲ (167)	大過 ☱ (122)	鼎 ☲ (185)	恒 ☲ (133)	巽 ☴ (205)	井 ☵ (179)	蠱 ☱ (95)	升 ☱ (173)
坎 ☵	坎 ☵	訟 ☱ (60)	困 ☱ (176)	未濟 ☲ (224)	解 ☲ (155)	渙 ☱ (210)	習 ☱ (125)	蒙 ☱ (55)	師 ☱ (63)
艮 ☶	艮 ☶	遯 ☶ (136)	咸 ☱ (130)	旅 ☲ (203)	小過 ☱ (218)	漸 ☲ (193)	蹇 ☵ (152)	艮 ☶ (190)	謙 ☱ (87)
坤 ☷	坤 ☷	否 ☷ (78)	萃 ☱ (170)	晉 ☲ (141)	予 ☲ (90)	觀 ☱ (101)	比 ☱ (67)	剝 ☶ (108)	坤 ☷ (45)

(カッコ内は頁数)

⑩ 略筮法と中筮法

残策	略筮法	中筮法
一本	乾 ☰	老陽
二本	兌 ☱	少陰
三本	離 ☲	少陰
四本	震 ☳	少陽
五本	巽 ☴	少陰
六本	坎 ☵	少陽
七本	艮 ☶	少陽
八本	坤 ☷	老陰

〈A表の見方〉 占って ☳☳ の卦が出たとする。まず表の上卦の項を見ると、☳は右から四番目で卦の名は震。下卦の項を見ると、☳は上から二番目にあって兌。震の項を下へたどった線と兌の項を左へたどった線が交わるところ、すなわち歸妹が ☳☳ の卦の名であり、カッコ内のページ数を頼りに本書を開けば、歸妹の卦の意味が述べてある。〈B表の見方〉 B表は卦が象徴するものを示す。たとえば、離は自然現象では火を、人間関係では中年の女もしくは姉と妹の真中の女などを指す。〈C表の見方〉 筮竹の数が教える意味を、略筮法と中筮法の二つの場合にわけて示したものである。略筮法で占って、筮竹が四本残ったとすれば、それは震 ☳☳ を、八本だと坤 ☷☷ を示す。中筮法の場合、三本残れば少陰、六本残れば少陽を意味する。後述のトランプ占いを行なうとき、三枚残れば、残策三本のところを、五枚残れば残策五本のところを見ればよい。